

FLB-86 を FT-817 に実装するときの注意



1 一番大切なこと

FT-817ND のカバーのエッジで、バッテリーの絶縁被覆を傷つけないよう注意してください。コネクタ接続時のバッテリーパック内部の金属と FT-817 金属筐体との接触は、FT-817 基板の損傷に直結します。これは Yaesu 純正の FNB-85 でも、電池ケースでも同様の注意点です。

そのため、バッテリー装着時、コネクタの接続は最後に、バッテリーを外す時はコネクタを最初に外します。

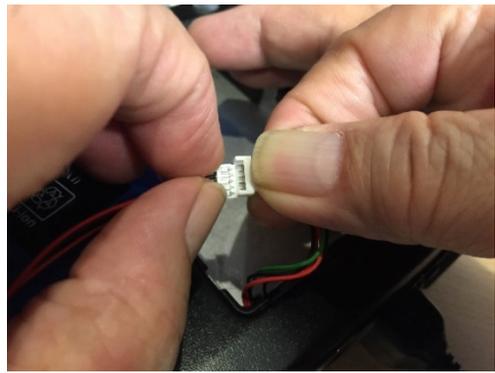
2 電池ケースの蓋が閉めにくい場合は、写真のように、ゴム板を外すことで蓋が閉めやすくなります。取り外したゴム板は両面テープなどのはく離紙に張り付けて保存してください。再使用可能です。



万が一、バッテリーの絶縁被覆に傷がついているようであれば、寺岡製作所ポリエステルフィルム粘着テープ No.631S #25 青(25mm 幅、0.05mm 厚)で補修してください。市販のビニールテープでは厚すぎます。

FT-817 バッテリーコネクタの外し方

下の写真のように、必ずコネクタのハウジング部分を掴んで外してください。



ケーブルを持って引っ張るとコネクタの接点部がハウジングから外れる恐れがあります。

- ① バッテリーを FT-817 の収納部中央に置きます。(FT-817 外装下の空間に差し込まない。外装エッジが鋭利な場合はテープを貼って保護することをお勧めします)



- ② 写真のように“バッテリー配置した後にコネクタを接続し、コネクタ部を外装の下に格納します。バッテリーを取り出す場合は、コネクタを先に外します。

【重要】 外装下にバッテリーを差し込むと、バッテリーの絶縁フィルムを傷つける恐れがあります。

外装下(写真バッテリーの右側)の空間に、建材用の1cm角の「弾性シーラントバックアップ材」(硬めのスポンジ)を入れることによりバッテリーが外装下に入るのを避けられます。

※絶縁フィルムが損傷した状態で使用してはいけません。FT-817が回復不能な損傷を受けます。

※最新情報・サポート情報につきましては、<https://6502.jp> をご覧ください。